

# Vigilance VMS・NVR の OpenVPN 接続手順

はじめに

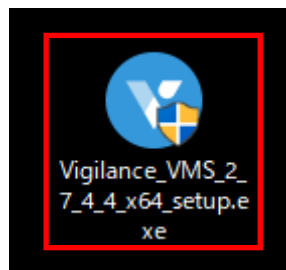
本手順書は OpenVPN を利用し Vigilance VMS と NVR(NVR-0401/NVR-0802PR/NVR-1602PR)を接続する手順を記載します。

## 1. Vigilance VMS のインストール

Vigilance VMS サーバを稼働させるパソコン(以降、VMS サーバと記載)に Vigilance VMS サーバアプリケーションをインストールします。

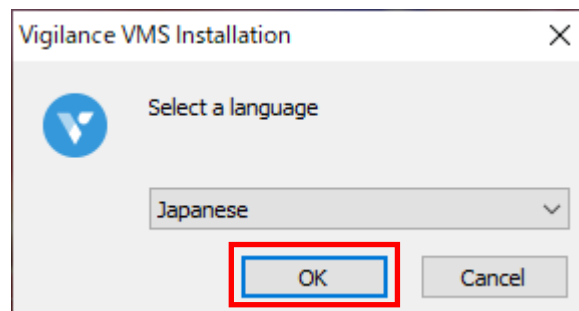
複数台のパソコンで Vigilance VMS を利用する場合、1 台のパソコンに Vigilance VMS サーバをインストールし、それ以外のパソコンは Vigilance VMS クライアントのみをインストールします。

1-1. Vigilance VMS のインストーラを実行します。



1-2. ユーザアカウント制御の画面が表示されたら「はい」をクリックします。

1-3. 「Japanese」を選択し、「OK」をクリックします。

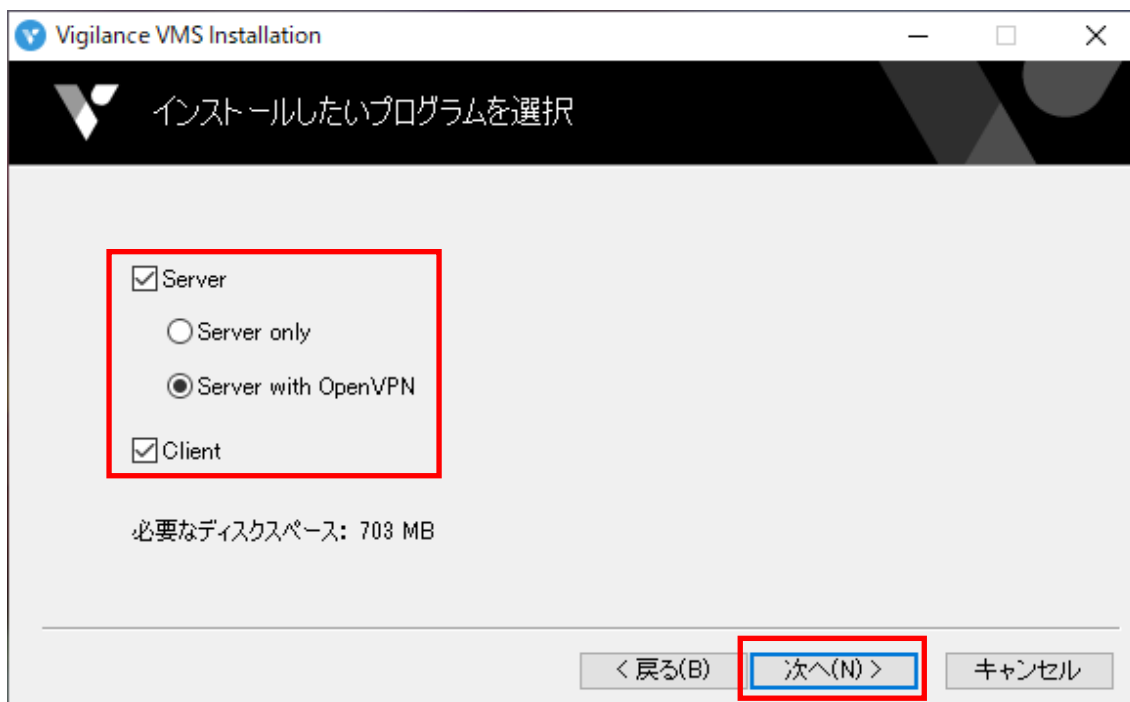


1-4. 「同意する」をクリックします。



1-5. 「Server」にチェックを付け、「Server with OpenVPN」を選択し、「次へ」をクリックします。

「Client」はご利用環境に応じて選択/解除してください。



1-6. Vigilance VMS の管理者アカウントを設定し、「次へ」をクリックします。

Vigilance VMS Installation

管理者アカウントの作成

サーバーユーザー名: admin

サーバーパスワード: ●●●●●●●●●●●●●●●●

パスワードの確認: ●●●●●●●●●●●●●●●●

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

1-7. サーバの各種設定を行い、「次へ」をクリックします。  
特別に指定がない場合はそのまま「次へ」をクリックします。

Vigilance VMS Installation

サーバーの設定

ステーション名: VMS\_Station

ステーションのリSPORT: 3454

RTSPポート: 4543

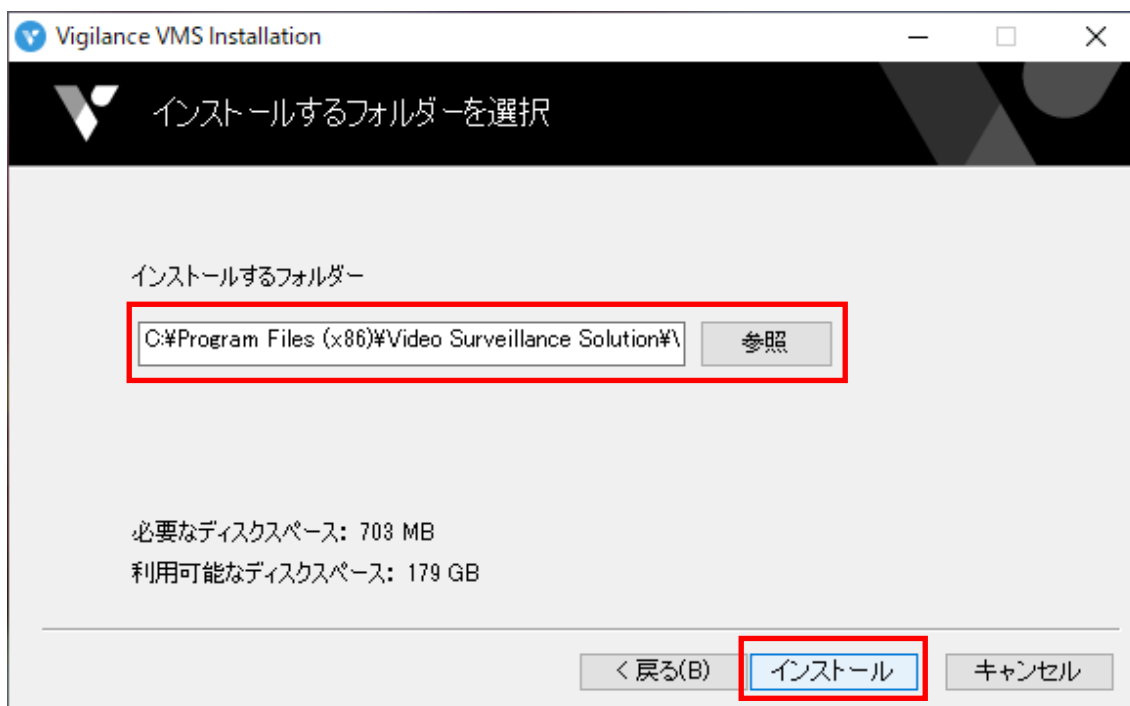
HTTPSポート: 3443

デフォルトの録画場所: C:\Recordings

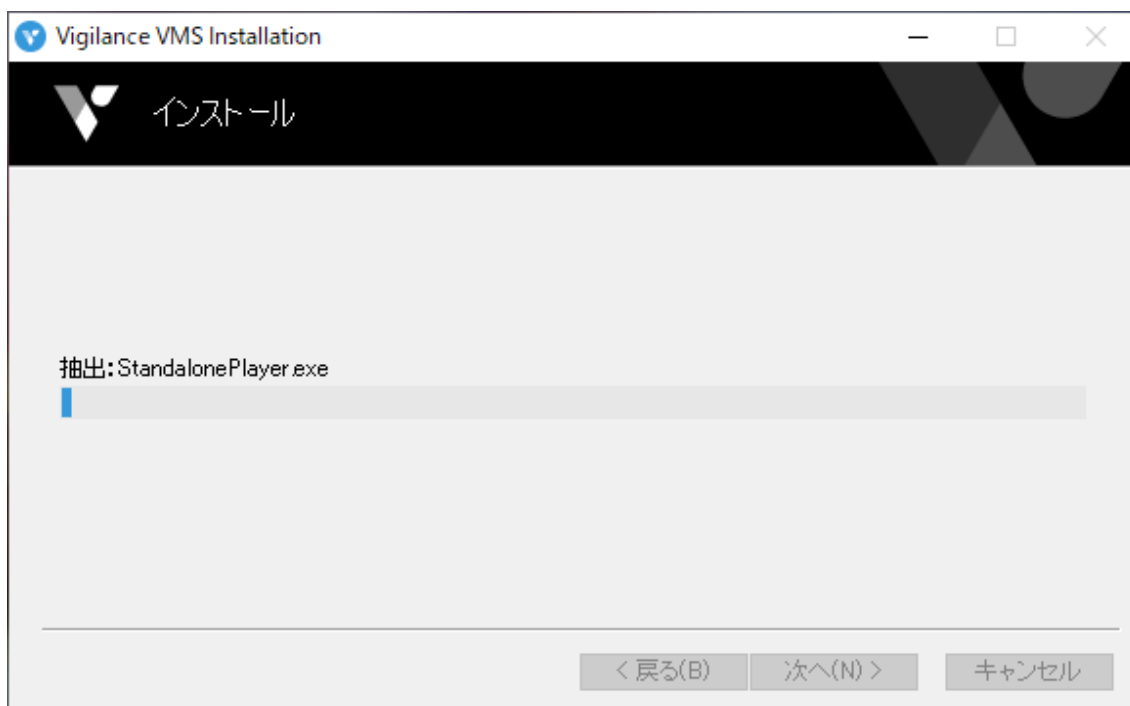
デフォルトのデータベースパス: C:\Database

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

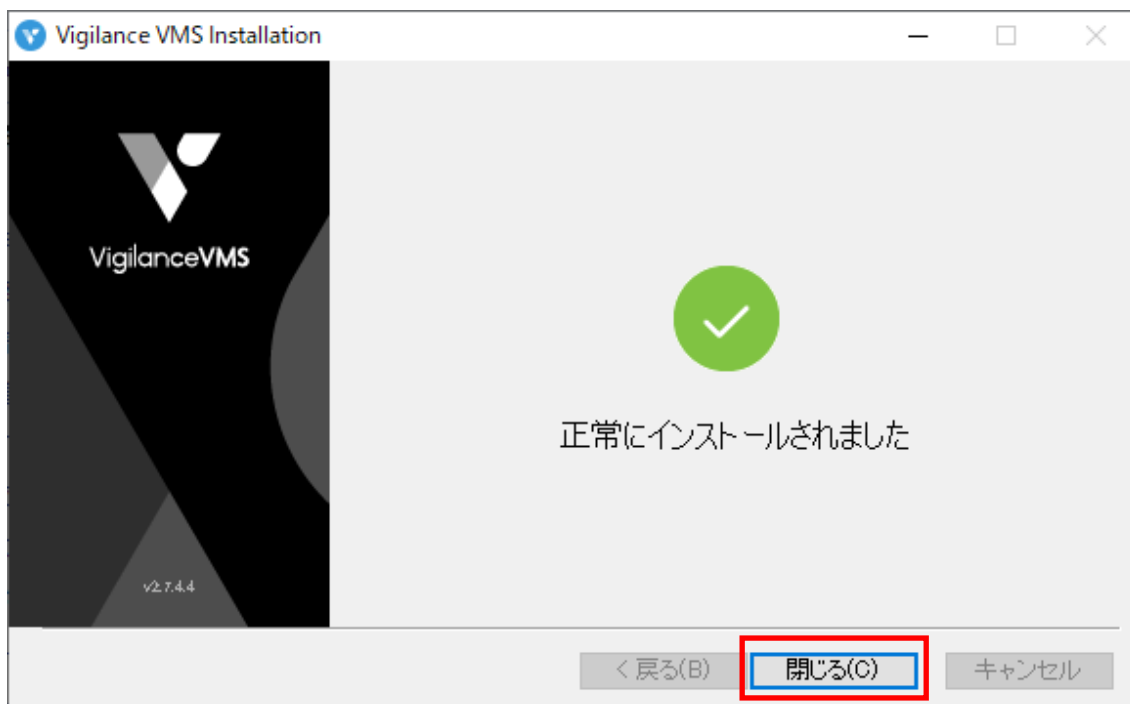
1-8. Vigilance VMS のインストール先を選択し、「インストール」をクリックします。  
特別に指定がない場合はそのまま「インストール」をクリックします。



1-9. インストール処理が実行されますので、インストールが完了するのを待ちます。



1-10. 「正常にインストールされました」と表示されたら、「閉じる」をクリックします。



1-11. VMS サーバが接続されているネットワークおよび VMS サーバを設定します。

(1) インターネット回線

VMS サーバが接続されているネットワークのインターネット回線を以下のいずれかの環境を準備し、インターネット経由でアクセス出来る環境を準備します。

- ・ 固定のグローバル IP アドレス
- ・ ダイナミック DNS

(2) ルータのポート転送設定

VMS サーバに対する以下のポート番号のポート転送をルータに設定します。

- ・ 3443 番(TCP)
- ・ 3939 番(UDP)

(3) VMS サーバのファイヤーウォール設定

VMS サーバのファイヤーウォールを以下のポートの通信を許可する設定します。

- ・ 3443 番
- ・ 3939 番

## 2. NVR の設定

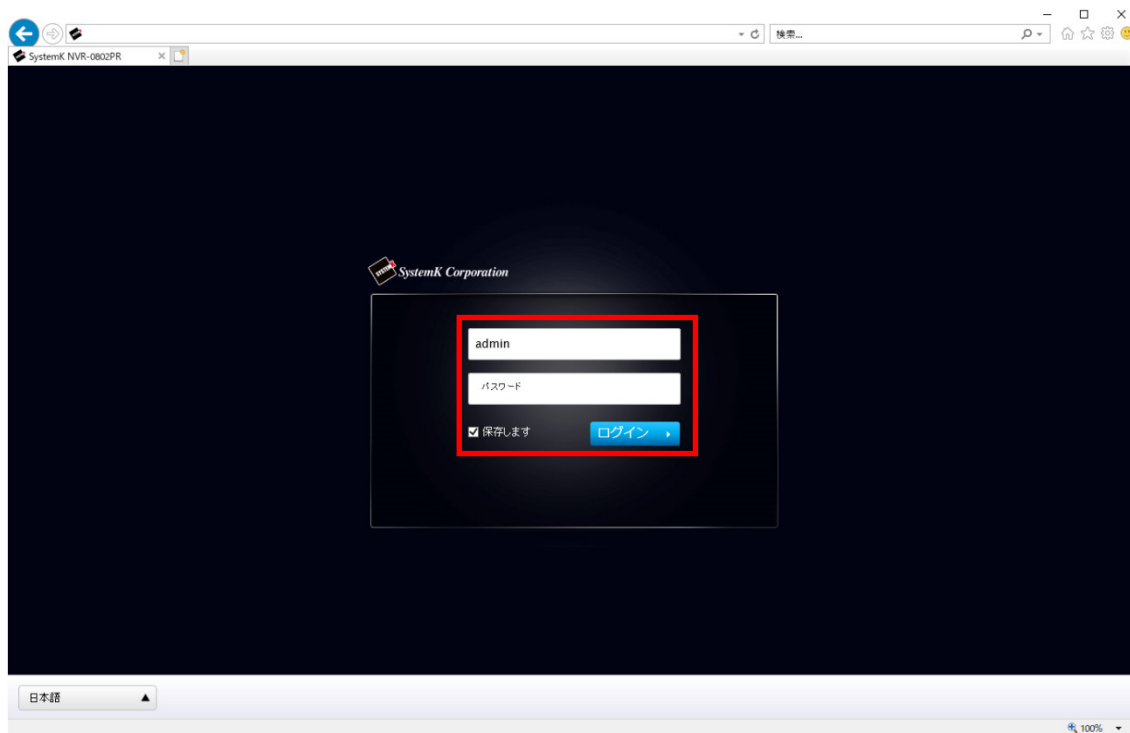
OpenVPN を利用し、VMS サーバと接続するための設定を NVR に設定します。

本手順では NVR-0802PR を使用し手順を記載しますが、NVR-0401 および NVR-1602PR でも同じ手順となります。

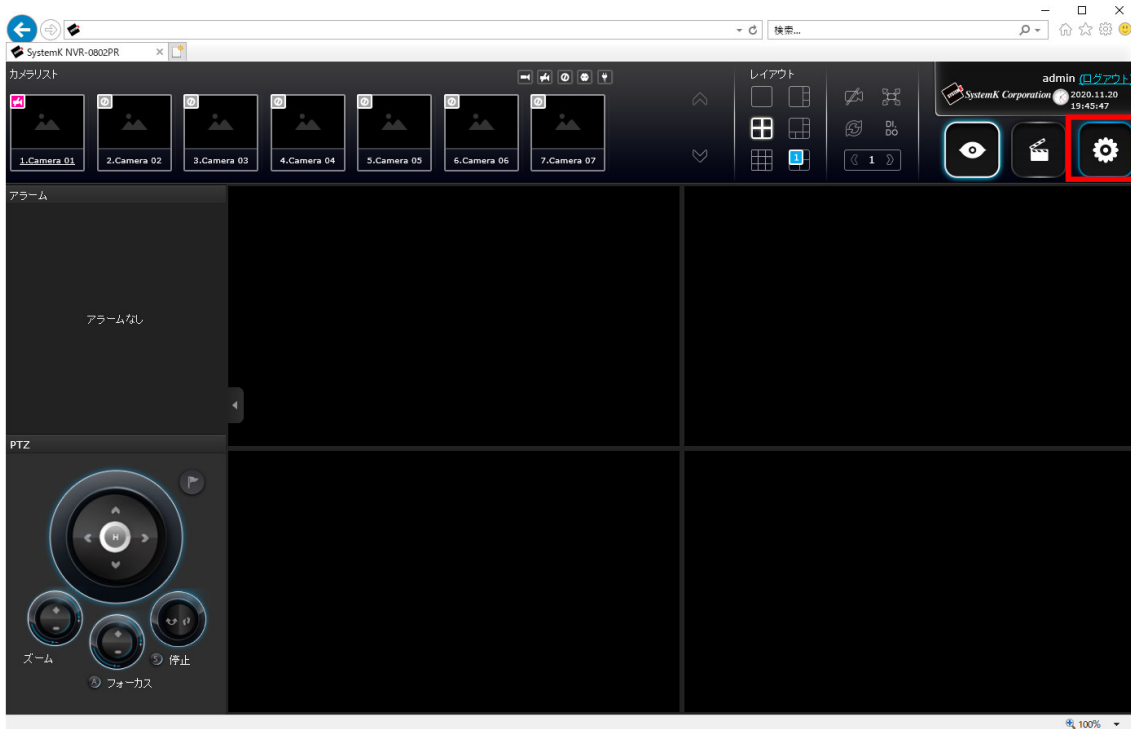
なお、NVR が接続されているネットワークの設定で以下のポートの通信が制限されている場合、通信を許可します。

- ・ 3443 番(TCP)
- ・ 3939 番(UDP)

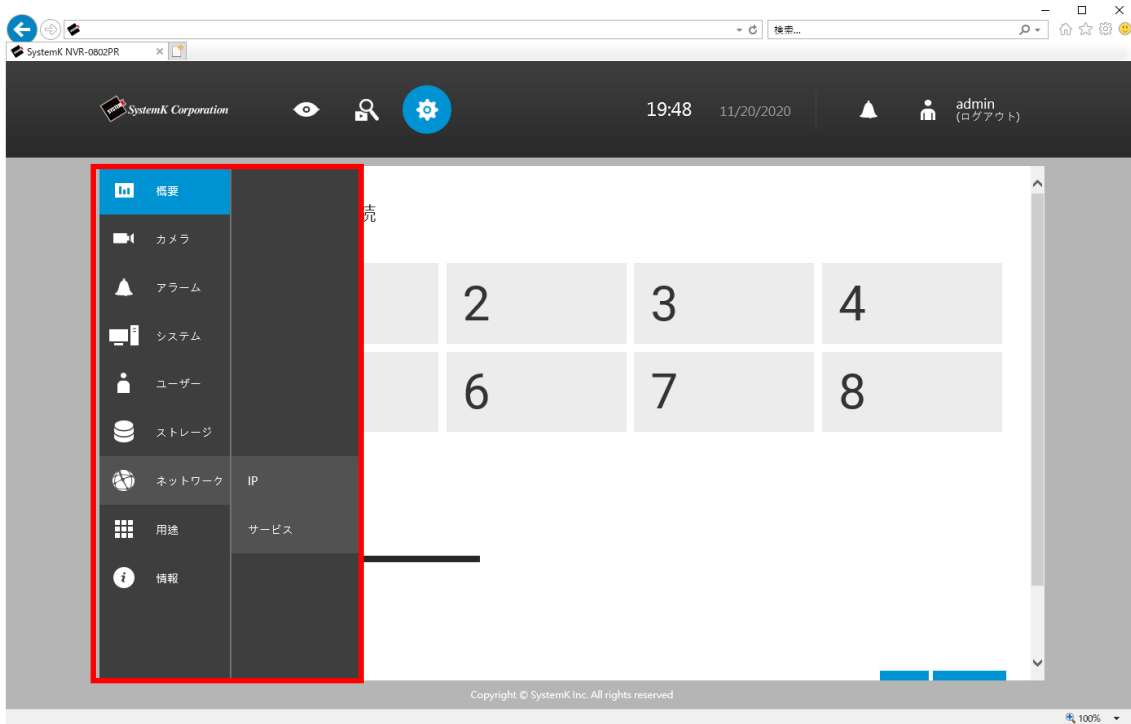
2-1. ブラウザ(InternetExplorer)で NVR にアクセスし、管理者アカウントでログインします。



2-2. 「設定」をクリックし、設定画面に移動します。

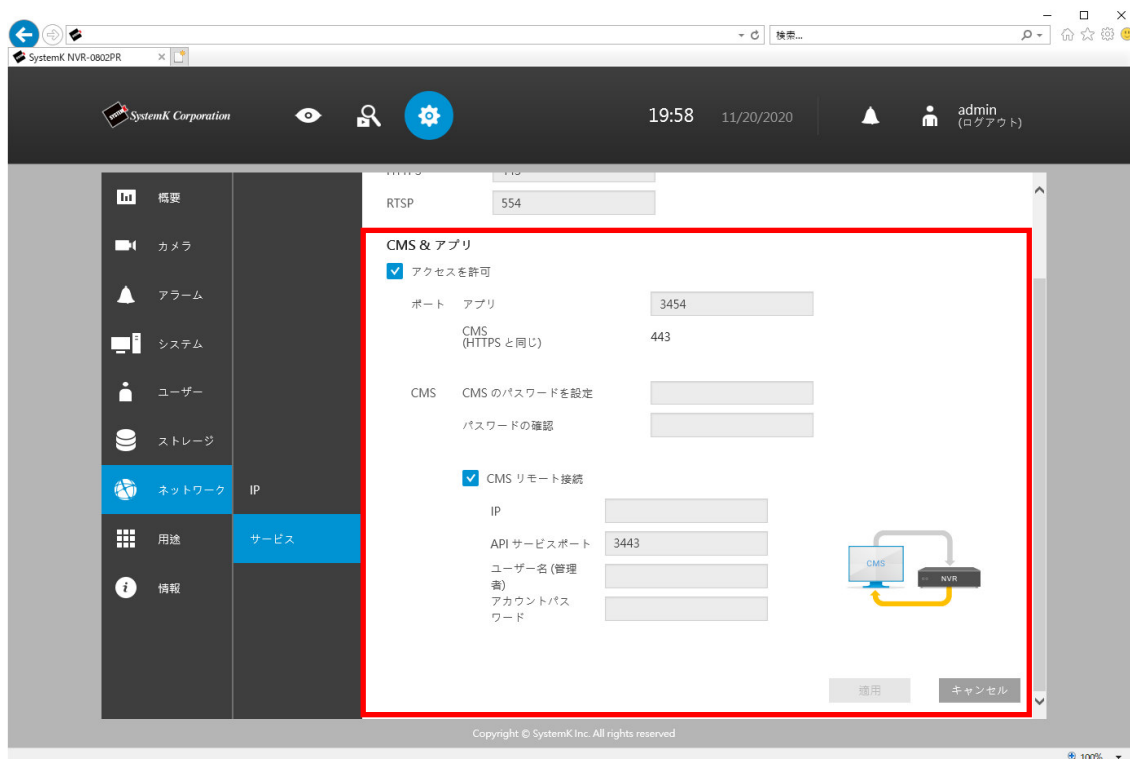


2-3. 「概要」=>「ネットワーク」=>「サービス」を選択し、サービス設定画面を表示します。



2-4. 「CMS & アプリ」欄を以下の様に設定し、「適用」をクリックします。

- ・「アクセスを許可」：チェックを付けます
- ・「CMS のパスワードを設定」：Vigilance VMS の admin パスワードを入力します
- ・「パスワードの確認」：Vigilance VMS の admin パスワードを入力します
- ・「CMS リモート接続」：チェックを付けます
- ・「IP」：手順 1-11 (1)で設定した固定 IP アドレスまたは  
ダイナミック DNS のホスト名を入力します
- ・「API サービスポート」：手順 1-7 で設定した HTTPS ポートを入力します
- ・「ユーザ名」：Vigilance VMS の管理者のユーザ ID を入力します
- ・「アカウントパスワード」：Vigilance VMS の管理者のパスワードを入力します





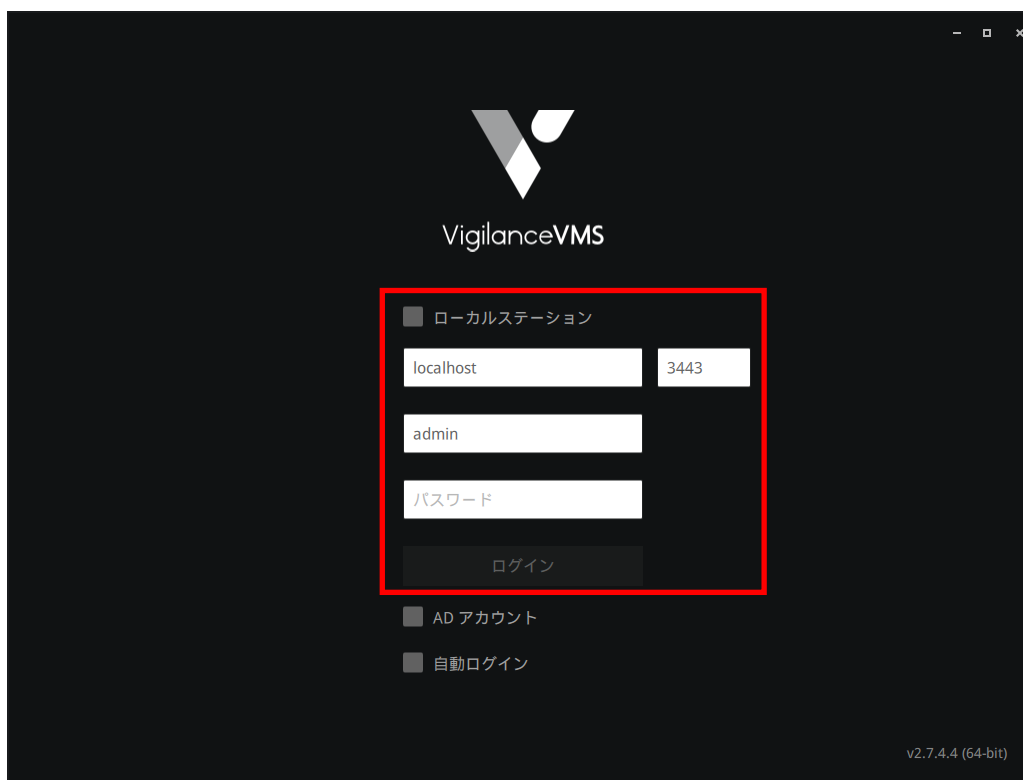
### 3. Vigilance VMS と NVR の接続確認

Vigilance VMS サーバに手順 2 で設定した NVR が自動的に登録されているか確認します。

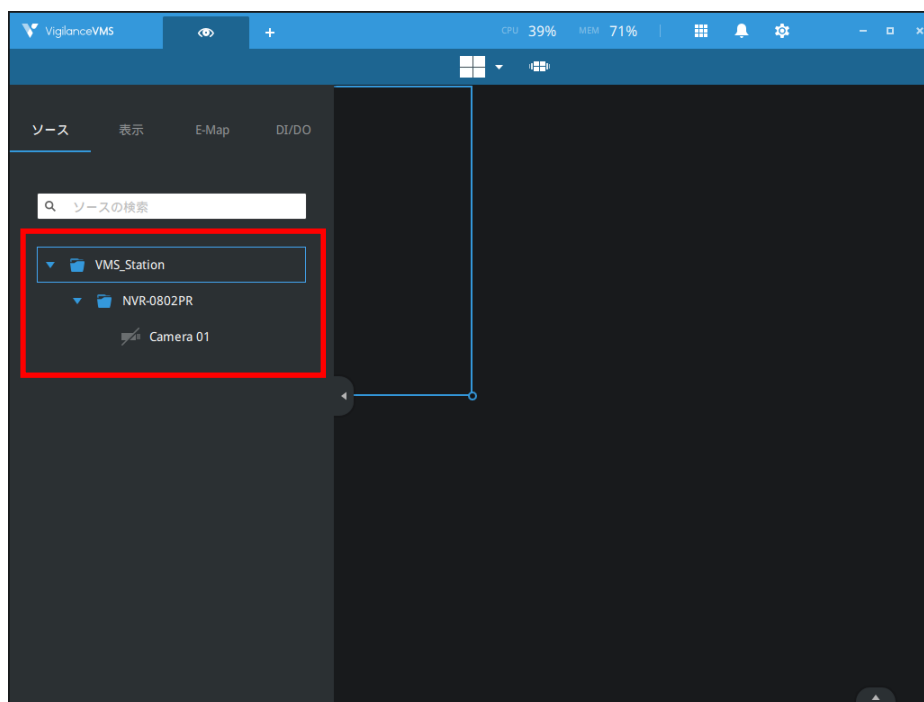
3-1. Vigilance VMS を起動します。



3-2. Vigilance VMS サーバに管理者アカウントでログインします。

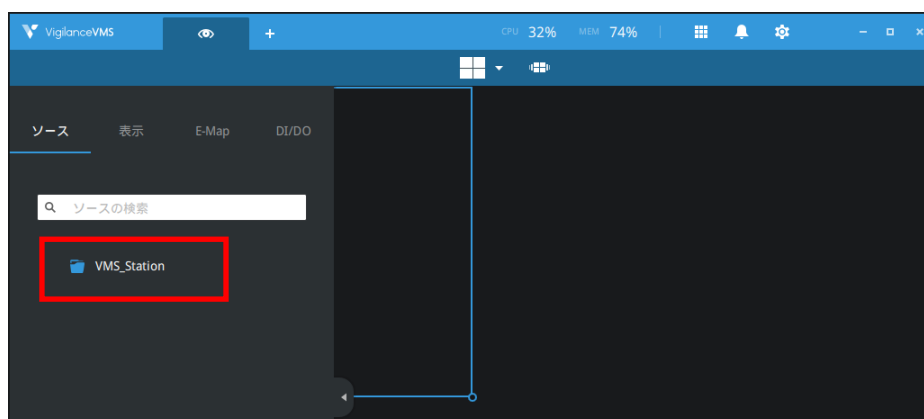


3-3. ソースの「VMS\_Station」に NVR が登録されているか確認します。

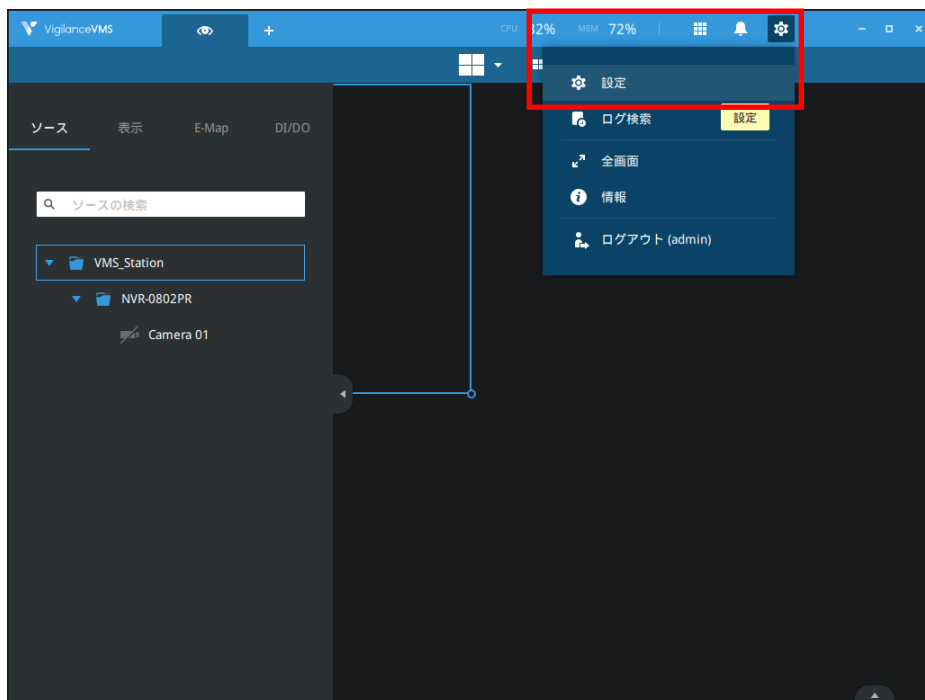


以下の画面の様に「VMS\_Station」に NVR が表示されていない場合、以下を確認ください。

- ・手順 1-11 の設定が行われている確認します
- ・手順 2 の NVR 側の設定が正しいか確認します



3-4. 「設定(歯車マーク)」 => 「設定」をクリックします。

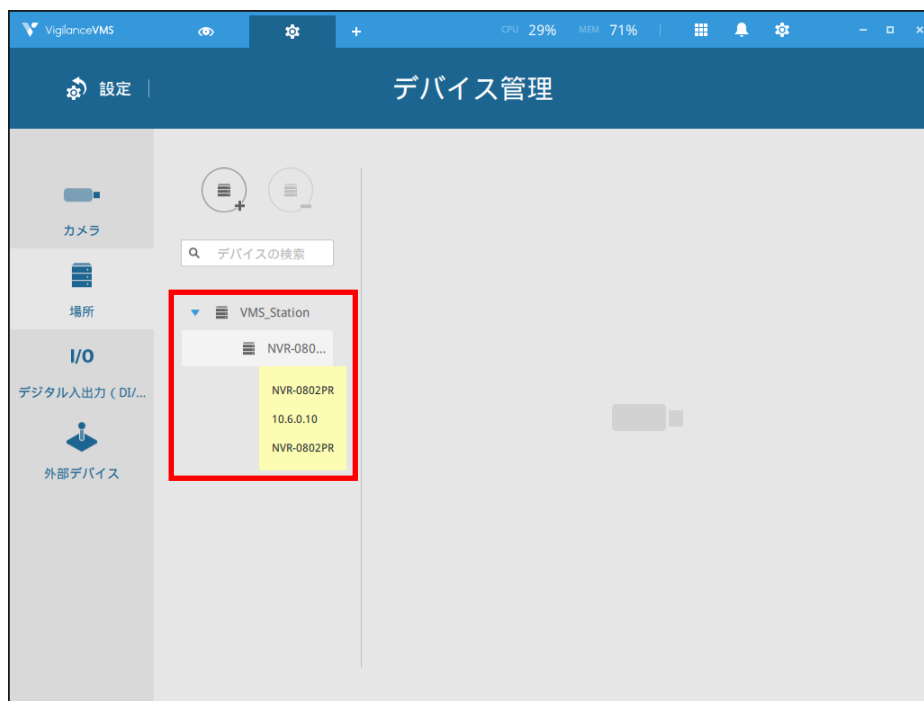


3-5. 「機器」 => 「場所」をクリックします。



3-6. 「VMS\_Station」にNVRが登録されている事を確認します。

また、NVR名にカーソルを合わせて表示されるIPアドレスが「10.6.0.xxx」のネットワークであるか確認します。



以下の画面の様に「VMS\_Station」にNVRが表示されていない場合、以下を確認ください。

- ・手順 1-11 の設定が行われている確認します
- ・手順 2 の NVR 側の設定が正しいか確認します



以上